



地域なんでも情報局

令和5年11月16日発行
長崎市社会福祉協議会
長崎市恵美須町4番5号
☎095-828-1281

牛集言記事



と笑顔で乗り込む皆さん。その後、約40分間の買い物を楽しまれ、満足気な表情で買い物を終えられました。「家の近くまで送つてもらうけん、買いすぎた。」と話す方もおられ、各々が新鮮な食材などを手に入れ、笑顔で帰路につけられていきました。

A woman wearing a blue sun hat and a light-colored long-sleeved shirt stands on a sidewalk, facing a white Nissan NV200 van parked on the street. She is waving her right hand towards the van. The van has a yellow license plate that reads 'E-99-20'. In the foreground, there is a grey concrete post with yellow and black vertical stripes. A white plastic bag lies on the ground next to the post. The background shows a residential area with houses, trees, and utility poles.

当会ホームページから「地域なんでも情報局
バックナンバーがダウンロードができます。
『長崎 地域なんでも情報局』で検索♪
下記QRコードからも見られます。

A group photograph of approximately 30 people, mostly elderly women, gathered indoors. They are seated in rows, some wearing face masks. In the front row, four women are holding certificates or documents. The background shows a room with windows, a whiteboard, and framed pictures on the wall.

90歳以上のサロン参加者に対して長崎市長から表彰があり、10月12日に開催されたサロンにて、表彰状の授与式が行われました。

けも参加者に合わせて、濃くなりすぎないように工夫しています。昼食後には抽選会も行われ、参加された方はとても楽しみにしておられます。

さたみ会は、月一回城山南部公民館にて開催されています。毎回、健康体操や交流のための様々なゲームを行い、その後に昼食を提供しています。食事の味付

今回は城山地区で行われ
ている高齢者サロン“さた
み会”について紹介します

世代を超えた交流の場

域なんでも情報
ードができます。
局』で検索♪
れます。

このようにサロン活動は多世代交流の一つの形になっています。

さたみ会の古賀会長は
「ひきこもり防止のために
サロンを行つてゐる。今日
という日が人生のよい思
い出になつてくれれば嬉しい。」
と話しておられました。

れ、その内の二名は10歳の方です。お祝いの花束を手渡したのは近隣に住む2歳の男の子！なんと、年の差100歳、大正生まれと令和生まれという複数の世代を跨いだ交流の場となりました。

2 今日は一名の方が表彰さ



高齢者ふれあいサロン・交流会

令和5年10月2日に橋地区地域コミュニティ連絡協議会主催の高齢者ふれあいサロン交流会が開催されました。



んのハブオーランスは参加者からアンコールが出るほど盛り上がりました。

(戸畠太一)



い
ま
す。

今回は、50名ほどに参加していただき、ラダーゲッターと輪投げを楽しんだ後、橘地区にお住いの村瀬さんにマジックと歌の披露をしていただきました。村瀬さんのパフォーマンスは参加者からアンコールが出るほど盛り上りました。

サロン交流会は、活動のマンネリ化を防いだり、一緒に頑張っている人たちと交流することでサロン運営のモチベーションアップにつながります。もし、ご自身の地区でも交流会をしてみたいという方はぜひ、長崎市社協の生活支援コーディ

避難完了後に参加者は、給水体験コーナーや防災クイズ、消火器訓練、救急法



令和5年9月10日

に蚊焼地区コミュニティ協議会主催で行われた防災訓練の様子を紹介します。

午前9時半に災害発生を伝える防災無線が流れ、集合場所である蚊焼地区ふれあいセンターへ続々と人が集まります。すり鉢状の地形である蚊焼地区は、海拔が低い地区もあり、津波や大雨の際に心配なところもある地域です。

防災月間の9月に蚊焼地区では、年に一回大雨を想定した防災訓練を実施しており、子どもから大人まで多くの住民が参加されました。



給食訓練の「そうめん流し」

このように様々な体験ブースを通じて防災に关心を持つ機会が、地域の防災“自助”を高めるところにつながっている様子がうかがえました。

等、ふれあいセンターの屋内外に設置されたブースを各自体験されました。また、今回は、はじめて給水車を使つた給食訓練“そうめん流し”も実施されました。

災害はいつ、どこで、どのような規模で発生するか予想ができないからこそ、備えが必要です。そのためには、一人ひとりが防災意識を高める取り組みが大切です

A medium shot of a man with dark hair and glasses, wearing a light-colored striped shirt and a yellow lanyard. He is speaking into a silver microphone. In front of him is a black nameplate with white text. The text on the nameplate is:

高島支部
松尾 保
長

ス会社を営む長崎市社協高島支部松尾保支部長から、
高齢者の見守りについての
お話をありました。ガスの定期的な点検の傍ら「困ったことがあつたら何でも言つて」と声掛けを意識的に行って
い、住民それぞれが抱える生活課題が悪化しないよう心掛け、体力的・精神的に不安を抱える住民には寄り添いながら奮闘しているとの発表に参加者から多くの頷きが見られました。

A photograph of a man with glasses and a grey surgical mask speaking into a silver microphone. He is wearing a white striped shirt with yellow lanyard. In front of him is a black podium with a white sign that has pink and white text. The text on the sign reads '高島支部 支部長様 松尾保'. The background shows a room with beige walls and curtains.

民館に集まり、チューリップスポーツクラブの指導で介護予防の運動をした後、スポーツクラブのマイクロバスで買物に行く事業をスタートさせました。参加費は月4回で2千円です。

この事業は路線バスが通わない地域に特に好評だそうです。参加者からは、「この事例は、買い物支援事業を実現するのに良いヒントになりました。」との声が寄せられました。

チューリップクラブ 喜浦 貴志 様

(山口 愛莉)

支那指導者研修会

いてのお話がありました。

会費募集中！！！『地域なんでも情報局』は、市民の皆様からお寄せいただいた社協会費により発行しています。